

## 仁田峠：雲仙岳への玄関口

この峠は、今尚活動を続けている、雲仙岳として知られる火山群への入り口になっています。雲仙岳は雲仙天草国立公園の中心にあり、先史時代から激しい噴火を繰り返して発達し続けています。直近の噴火は、1990年に始まりました。雲仙のロープウェイ駅と山の展望台へ続く散歩道をたどると、島原半島を一望することができます。そしてロープウェイでさらに174mの高さを上ると、他の山峰の景色を楽しめる絶好のスポットである妙見岳に到着します。登山口はこの仁田峠と、ロープウェイの妙見岳山頂側の駅にあります。このエリア各地に広がるのが、火山ガスに負けず過酷な環境でも育つツツジの、ミヤマキリシマです。季節の見所としては、5月にはツツジの花、秋には鮮やかな紅葉、そして冬には霧氷という、木々の枝が霜に覆われ宝石のようにキラキラ輝く稀少な現象があります。